

親鸞 白い道 (1987)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 140分

初公開日 1987/05/09

【解説】

俳優の三國連太郎が企画・製作・脚本・監督を務め、カンヌ国際映画祭で審査員賞を受賞したドラマ。共同脚本は藤田博、音楽はYAS-KAZが担当した。

善信（親鸞）は、上流階級のものだった仏教ではなく、法然が興した万人のための浄土宗を、貧しい人々や差別されている人々に広めていた。しかし鎌倉幕府は新興宗教を認めず、法然と善信は流刑となってしまうが、人買いの集めた百姓たちにまぎれ、妻子とともに関東へ逃げ延びる。しかしそこは原始宗教に支配されており、子供の病気を治す手立ても祈祷だけだった。善信は浄土宗の布教に努めるが、末の子供を疾病で失ってしまう。僧侶の明寅に追い払われた善信は妻子と別れ、ひとり陸奥の国へ移り盲目の老婆と出会った…。

【クレジット】

監督 三國連太郎

製作 高橋松男

大谷信義

加藤博明

企画 高橋松男

三國連太郎

プロデューサー 藤本潔

原作 三國連太郎

脚本 三國連太郎

藤田博

撮影 山崎善弘

美術 木村威夫

編集 井上治

音楽 Y A S - K A Z

助監督 丸久生

出演 森山潤久

大楠道代

泉谷しげる

ガッツ石松

Guts Ishimatsu